

講座名 (コード)	文章講座(101)	募集 人数	20名	曜日 時間	木曜日 8:40-10:20
対象者	わかりやすい文章を書きたいと思っている方は、ぜひご参加ください。				
講座内容	受講生のみなさんには、作文を書いてもらいます。テーマは「なぜ作文を書くのか」「青春」「ふるさと」「高齢社会」「オリンピック」といったものです。毎回、よく書けた作文を5、6本読みます。残念だった作品も読みます。同じテーマで書くので、他人の作文は参考になります。「こんな発想があるのか」「書き出しと結びが、どうつながり、さわりの部分がどう盛り上げられているか」などお互いに知ります。ひとつの作文を読んだら、いろいろな人の意見を聞きます。良い点、悪い点を何人かに指摘してもらいます。他人の作文を聞きながら勉強します。他人の失敗を、自分の失敗として勉強します。自分の発想のなさや、文章のまずさも、それぞれの人が感じます。これを続けると、文章を書くことの意味がわかってきます。文章を書くことがおもしろくなってくるのです。				
達成目標	文章を書くことは、やさしいことではないが、面白そうだし、ひとつ書き続けてみようか、と思えるようになること。				
年間予定	<p>【前期】</p> <p>前期(前半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすい文章を書くための「5つの鉄則」</li> </ul> <p>前期(後半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切れ味の鋭い、明快な文章を書く「5つのコツ」</li> </ul> <p>【後期】</p> <p>後期(前半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こう書けば、文章がもっと生きてくる「5つのポイント」</li> </ul> <p>後期(後半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この文章を書いた人にぜひ会ってみたい、と読み手に思ってもらうための「3つの約束ごと」</li> </ul>				

講座名 (コード)	哲学対話 (ことばの寺子屋) (202)	募集 人数	10名	曜日 時間	火曜日 10:40-12:20
対象者	ことばに興味がある方、対話によって自己を見つめ直すことに関心のある方				
講座内容	講師は詩人・作家・文芸評論家を本職とする者です。この講座では、さまざまなテーマに沿った哲学対話を通じて、自己を見つめ直し、自身の考えを言語化できるように展開します。また、講師の特性を活かした、詩作やエッセイの創作を通じて、受講生それぞれに根ざしたことばを引き出し、哲学対話に還元できるようにします。より自由に、よりフレキシブルに、山吹高校らしさを取り入れて、風通しの良い講座にしたいと思います。哲学対話は、相手のことばを傾聴し、自己を確かめる時間です。ことばを通じて学び合い自己を知ろうと試みる本講座を、江戸時代の寺子屋になぞらえて、サブタイトルとして「ことばの寺子屋」と名付けました。				
達成目標	自分自身のことばを探し出し、表現できるようになる。 対話を通じて、自己を問い直し、それを具体的に表すことができる。				
年間予定	<p>前期：〈私〉とはなんだろう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、(本当の)自己紹介と、(偽)の自己紹介</li> <li>2、対話のためのグループワークの実践</li> <li>3、「生きること」、「学ぶこと」、「愛すること」等のテーマによる哲学対話をします。</li> <li>4、書く〈私〉と書かれた〈私〉をテーマに、対話をします。</li> <li>5、詩、小説、短歌作品を読み、〈私〉のことばを探し出します。</li> </ol> <p>後期：〈私〉を表したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、文学、映像、演劇、舞踏、美術、音楽など、あらゆる表現形態から〈私〉を表すものを一つ以上選び、講座内にて口頭発表をし、それを受けて受講生同士での対話をします。実際に創作物を持参・パフォーマンスしても構いません。</li> <li>2、哲学対話によって探し出した〈私〉、そして問い直した〈私〉をテーマとした哲学対話をします。</li> </ol> <p>予定は、講座の進捗や受講生との対話によって大いに変わりうるものとあらかじめお伝えします。必要に応じて、高校周辺の散策による詩作や哲学対話、あるいは短歌の歌会や俳句の句会等も考えています。受講生との対話を通じて、また、個々の長所を鑑み、カリキュラムは柔軟かつ深度のあるものを目指し、より密度の濃い講座にしたいと思います。</p>				

講座名 (コード)	ファイナンシャルプランナー (203)	募集 人数	20名	曜日 時間	水曜日 15:10-16:50
対象者	ファイナンシャルプランナーに興味のある方				
講座内容	<p>「貯蓄から投資へ」と言われる時代に必要なお金の基礎知識を学びます。</p> <p>FP（ファイナンシャル・プランナー）の知識領域（金融・保険・税制・社会保障・不動産など）を参考に、資格取得ではなく日常生活に役立つ内容を中心に進めます。最新の経済政策や社会の動向を取り上げながら、実生活に直結するテーマとして考えられる講座です。</p>				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家計管理やライフプランの考え方を理解する</li> <li>・ 保険・税金・社会保障などの制度を生活に結びつけて理解する</li> <li>・ 資産形成や投資の基本を学び、判断できる素地を養う</li> <li>・ 将来設計に金融知識を活かせる力を身につける</li> </ul>				
年間予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家計管理とライフプランニングの基本</li> <li>・ 貯蓄と投資の考え方（資産形成の基礎）</li> <li>・ 保険の仕組みと必要性</li> <li>・ 税金・社会保障制度の理解</li> <li>・ 資産運用の基礎とリスク管理</li> <li>・ 日本経済の動向と個人の生活への影響</li> <li>・ 自分の将来設計と金融知識の活かし方</li> </ul>				

講座名 (コード)	データサイエンス (301)	募集 人数	20名	曜日 時間	水曜日 17:20-19:00
対象者	・データサイエンスやプログラミングに興味のある人				
講座内容	<p>データサイエンスやAIについての基礎的な知識を学びます。  知識だけでなく、統計ソフトウェアRを使って、実際にデータをもとにしたグラフを描いたり、分析をしたりして、その結果についての解釈をします。  また、いまのAIの基礎技術となっている機械学習について、簡単なプログラムを使って、学んでいきます。  この講義では、実際にプログラムなどを作ってもらいながら、実習を行っていく予定です。自分の使い慣れたパソコンを用意してください。必要なソフトについては、一緒にインストールを行います。</p>				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データを読み込み、その種類に応じた適切なグラフを描けるようになります。</li> <li>・データサイエンスやAIの仕組みが少しだけわかります。</li> <li>・データを元に分類や回帰などの機械学習のプログラムを作成することができます。</li> </ul>				
年間予定	<p><b>※東京都教育委員会作成のデジタル教材に準拠した講座内容となります</b></p> <p>■前期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データサイエンスとは何か</li> <li>・Rプログラミングの基本</li> <li>・データの種類とグラフ</li> <li>・データの加工・整理・検索</li> <li>・データ可視化の基本</li> <li>・データ比較の基本</li> </ul> <p>■後期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械学習とは何か</li> <li>・回帰の基本(単回帰, 重回帰, 多項式回帰, 回帰の評価)</li> <li>・分類の基本(ロジスティック回帰, k-近傍法)</li> <li>・クラスタリングの基本</li> <li>・自然言語処理の基本</li> <li>・ニューラルネットワークの基本</li> </ul>				

講座名 (コード)	行動経済学・ゲーム理論 (302)	募集 人数	20名	曜日 時間	火曜日 15:10-16:50
対象者	行動経済学・ゲーム理論に興味のある人				
講座内容	東京都の施策「次世代の学びの基盤プロジェクト」に合わせて、生徒の新たな学習の幅を広げられる講座として、東京都が想定する「未来を生きる生徒が、将来のキャリアの中で必要とする新たな学習」の新分野にある「行動経済学・ゲーム理論」を開講します。				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動経済学やゲーム理論が社会でどのように活用されているかを理解する。</li> <li>・人工知能（深層学習・大規模言語モデル）の原理を理解し、来るべき生成AIの時代に活躍できるようになる。</li> </ul>				
年間予定	<p><b>※東京都教育委員会作成のデジタル教材に準拠した講座内容となります</b></p> <p>各講義について、前半は東京都教育委員会作成のデジタル教材「行動経済学・ゲーム理論」に準拠して講義を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済学の「合理性」モデルと人間の実際の行動とのギャップを理解する</li> <li>・ 日常生活や社会制度における意思決定の仕組みを批判的に考察する</li> <li>・ 実験やゲームを通じて、行動経済学の理論を体感する</li> <li>・ ゲーム理論の基本概念（戦略、利得、均衡）を理解する</li> <li>・ 社会的ジレンマや協力の仕組みを分析できるようになる</li> <li>・ 最新の応用（AI、制度設計、行動経済学との接続）に触れる</li> </ul> <p>各講義について、後半は人工知能入門の講義を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人工知能の主要なモデルとアルゴリズムを体系的に理解する</li> <li>・ 実社会でのAI応用事例を通じて、技術の可能性と限界を考察する</li> <li>・ (Pythonなどを用いた簡単な実装や実験を通じて、体験的に学ぶ)</li> <li>・ ディープラーニングとLLMの基本原理を理解する</li> <li>・ 生成AIの活用事例を通じて、社会との関わり方を考える</li> <li>・ 生成AI社会における倫理・リテラシーについて主体的に議論できる力を育む</li> </ul>				

講座名 (コード)	アントレプレナーシップ (501)	募集 人数	20名	曜日 時間	木曜日 13:10-14:50
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生 (将来の進路やキャリアを主体的に考えたい方)</li> <li>・社会人 (起業や新規事業立ち上げに関心のある方)</li> </ul>				
講座内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業家精神 (アントレプレナーシップ) の基礎理解</li> <li>・事業アイデアの発想とビジネスモデル構築</li> <li>・マーケティング・財務・組織運営の基礎知識</li> <li>・ケーススタディによる実践的学習</li> <li>・プレゼンテーション・ディスカッションによる表現力・論理的思考力の養成</li> </ul>				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業や事業立案の基本的なプロセスを理解する</li> <li>・ビジネスアイデアを具体的に企画・発表できる力を身につける</li> <li>・社会課題を発見し解決に挑む姿勢を養う</li> <li>・主体性・協働性を兼ね備えた人材となる</li> </ul>				
年間予定	<p>※東京都教育委員会作成のデジタル教材に準拠した講座内容となります</p> <p>前期 (4月~9月)</p> <p>オリエンテーション/アントレプレナーシップの基礎  課題発見とアイデア創出演習  ビジネスモデル構築 (フレームワークの作成演習)  マーケティングの基礎と事例研究</p> <p>後期 (10月~3月)</p> <p>資金計画・収支シミュレーション  国内外の起業事例を用いたケーススタディ  グループワークによる模擬事業立案  プレゼンテーション演習・事業計画発表会  振り返りとキャリア展望  実際の起業家 (アントレプレナー) との交流等</p> <p>※スケジュールは仮となり、変更となる可能性があります</p>				

講座名 (コード)	心理学 (502)	募集 人数	20名	曜日 時間	水曜日 8:40-10:20
対象者	心理学に興味があり、知識を身につけ学びたい方				
講座内容	心理学の歴史やなりたちから臨床心理学がいかに発展してきたのかを学びます。また主な精神疾患の知識を養います。また認知行動療法を解説しストレスマネジメントを自ら行うことが出来ることを目指します。				
達成目標	臨床心理学の基本的な知識を身につけ説明することが出来る。 臨床心理学を理解し、自身のメンタルヘルスに活用できる。				
年間予定	◇前期◇ 心理学とは 心理学の歴史 臨床心理学とは  ◇後期◇ 精神疾患各論 認知行動療法によるメンタルヘルス				

講座名 (コード)	クリエイティブグラフィックアート (601)	募集 人数	10名	曜日 時間	月曜日 8:40-10:20
対象者	特に制限はありません (初心者向けの内容です。)				
講座内容	<p>デジタルアートとはデジタル技術を駆使して制作されたアート作品のことで、コンピュータやタブレットを使用して、画像を生成したりスキャンしたり、デジタルに関する様々な技法で構成されています。これにより、従来のアートでは難しい表現が可能になるなど、試行錯誤を繰り返しながら最良の作品を作り上げることができます。また、インターネットを通じて簡単に共有でき、環境にも優しい点が魅力です。講座では、デジタルアートの構図や表現技法を学びながら、各自の端末にて作品の制作実習に取り組んでいきます。なお、講座受講には絵が書ける端末を各自持参する必要があります。</p>				
達成目標	デジタル教材を通して、生徒が自分の興味・関心に応じて、社会変化に対応できる力（創造性、主体性、チャレンジ精神等）、芸術に親しむ心を育む。				
年間予定	<p><b>※東京都教育委員会作成のデジタル教材に準拠した講座内容となります</b></p> <p>前期（前半）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●東京都教育委員会作成のクリエイティブグラフィックアートの課題</li> </ul> <p>前期（後半）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●立方体、遠近法の理論を学ぶ（鉛筆デッサンなど）</li> <li>●生成 AI を利用してゲームや漫画のストーリー、イメージ画像などの作成（基本的な技法を知る）</li> </ul> <p>後期（前半）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●漫画、動画の歴史や仕組みを学習する</li> </ul> <p>後期（後半）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コマ撮りアニメ制作（コマコマアプリを使用して自由に表す）</li> </ul>				

講座名 (コード)	モダン建築 (602)	募集 人数	20名	曜日 時間	木曜日 19:30-21:10
対象者	近代建築に興味のある方				
講座内容	<p>産業革命以後、鉄・ガラス・コンクリートという建築材料が主役になっていくなかで、21世紀に至るまで近代建築は多彩に変化していきます。実存主義が生まれた時代に、人間と同様に自由を手にした近代建築の、現代までの歴史を振り返りながら、豊かな建築の世界を学んでいきます。</p> <p>また、様々な近代建築を学びながら、建築の図面を描いたり、模型を作成したりすることで、多様な表現力を養います。</p>				
達成目標	<p>近代建築の歴史的な意義を理解する。</p> <p>図面の描画や模型の制作を通して、近代的な手法による造形方法を身につける。</p>				
年間予定	<p>前期 (前半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 建築様式の変化</li> <li>● 近代建築 (機能主義) の誕生</li> </ul> <p>前期 (後半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 近代建築の象徴「鉄筋コンクリート造」とは</li> <li>● 安東忠雄『住吉の長屋』の図面の描き方 (図面作成)</li> </ul> <p>後期 (前半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 安東忠雄『住吉の長屋』の模型の作り方 (模型作成)</li> <li>● 安東忠雄の建築と次世代の建築家たち</li> </ul> <p>後期 (後半)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 近代建築から現代建築へ</li> <li>● 機能主義を超えて (漂うモダニズム)</li> </ul>				

講座名 (コード)	ビジネス英語 (701)	募集 人数	20名	曜日 時間	月曜日 19:30-21:10
対象者	ビジネスシーンで使われる英語に関心があり、パソコンの基本操作ができる方				
講座内容	<p>◆CALL 教室 (パソコン、ヘッドセット等の AV 機器完備) で各自パソコンを使い、ビジネスシーンでの初歩の英会話および英文 Eメールの書き方を学習します。 また英語のニュースや新聞・雑誌記事にもチャレンジしてネットリサーチのスキル、文脈理解力、単語力を養います。</p> <p>◆小グループの作業: ロールプレー、ディスカッション、発表等を通じてコミュニケーションスキルを養います。</p> <p>◆動画教材: ニュースやレッスン用動画を使い発音とヒアリングのスキルを養います。</p>				
達成目標	ビジネスツール (デジタル機器) 使用スキル・情報収集スキルを磨き、ビジネスの現場に必要な基本的コミュニケーションができる英語力を身に付ける。				
年間予定	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ①ビジネスコミュニケーション (簡単なビジネス場面の会話演習): <ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘッドセット通信を介した発音や会話練習を実施</li> </ul> </li> <li>➤ ②短い英文記事読解 (事前配布)</li> <li>➤ ③ニュース記事トライアル (聞き取り・同時発音・同時理解のスキルを少しずつ養う)</li> </ul> <p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ①ビジネスコミュニケーション (簡単なビジネスメール演習) <ul style="list-style-type: none"> <li>● ビジネス例文学習・課題メール作成</li> </ul> </li> <li>➤ ②短い英文記事読解 (事前配布)</li> <li>➤ ③海外ニュース記事トライアル (聞き取り・同時発音・同時理解のスキルを少しずつ養う)</li> </ul>				

講座名 (コード)	スペイン語 (702)	募集 人数	10名	曜日 時間	木曜日 17:20-19:00
対象者	スペイン語コースはゼロからスタートです、 学習に興味のある方はどなたでも参加できます。				
講座内容	教科書のテーマに合わせて語彙・文法・練習問題・文化的背景を総合的に指導。 例 テーマ：あいさつする（アルファベット（文字）、発音、あいさつや紹介をする） 学習者は実際のコミュニケーション状況の中で主人公となり、口頭表現（会話）、文章表現、聴解、読解といったコミュニケーション能力を充実させていきます。				
達成目標	学習者は、日常生活や社会的交流の中で基本的な、自分の考えや情報を簡単な言葉で伝えたり、相手の話を理解したりすることを目指す。 このような達成目標は、DELE AI レベル、基準にも対応可能です。 * スペイン政府認定の DELE（外国語としてのスペイン語検定）				
年間予定	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ・自己紹介、簡単な挨拶と会話（ロールプレイ、名刺交換）</li> <li>・出身地・家族、自分の出身地や家族についての会話（地図を使った紹介、家族構成の説明）</li> <li>・日常生活、日々の生活についての会話（時間割作成、1日の流れを語る）</li> <li>・食料品の買い物、店で買い物ができる（買い物シミュレーション、価格比較）</li> <li>・人を紹介する、他者を紹介できる（ペア紹介、人物カード作成）</li> </ul> <p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味・余暇、趣味を話す（趣味マップ、インタビュー活動）</li> <li>・伝統文化、自国の文化を紹介する（ポスター作成、文化発表会）</li> <li>・パーティー準備、簡単なイベントの企画を立てる（招待状作成、役割分担ゲーム）</li> <li>・ネットで繋がる、SNS やメールで交流する（メッセージ作成、プロフィール作成）</li> <li>・旅行計画、簡単な旅行プランを立ててみる（旅行パンフレット作成、会話練習）</li> <li>・生活習慣と体調、健康や生活習慣について話してみる（健康チェック表、医者との会話練習）</li> </ul>				

講座名 (コード)	消費生活と法律(802)	募集 人数	20名	曜日 時間	木曜日 15:10-16:50
対象者	最近の消費者トラブル事例を知り、より安全で安心な消費生活を送りたいすべての方。 年齢・性別・経験は問いません。				
講座内容	安全で安心な消費生活を送るために、まずは私たちの社会の中でどのようなトラブルが起きているかを知ることが大事です。そうしたトラブルに遭わないためにはどんなことに気を付けたらいいのか、身を守るための術をお伝えします。さらに、トラブルに遭わないだけでなく、より豊かな暮らしを送るために役立つ知識もお伝えします。授業では、ただ聞くだけでなく得た知識や情報に基づいて、皆さんにも様々な実践(活動)をしていただく予定です。また、講座を通して、自分の消費行動が、実は他の人の暮らしや、将来世代、地球環境にも影響を及ぼすことがあるということも一緒に考えてみましょう。				
達成目標	安全、安心で豊かな消費行動を送るうえでの知識を一つでも二つでも身に付け、実践できること				
年間予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近のトラブル事例をご紹介します、その背景やそれに対する対応策、法律の規制などをお話しします。</li> <li>・講師は消費者団体の公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)に所属しています。この講座は代表者2名のもとに、それぞれの専門家が出講いたします。</li> <li>・次のような内容を予定していますが、講座の順番は未定です。可能な限り、受講生の皆さんにも何らかの活動をしていただきます。</li> <li>○インターネットと上手につきあうために</li> <li>○食品安全(健康食品・農薬添加物・食生活予防など)</li> <li>○製品安全(身近な製品事故・安全確保のための制度など)</li> <li>○契約一般(契約の基本、消費者のための法律・トラブルに遭った時の対応)</li> <li>○正しい選択のために(表示について)</li> <li>○金融関係、キャッシュレス決済(法律・複雑な支払方法など)</li> <li>○生活設計・生活の管理(金融商品・保険・資産形成など)</li> <li>○住まいに関する知識(賃貸住宅に関すること・不動産広告・リフォームなど)</li> <li>○環境、エシカル消費(気候危機・エネルギー問題・循環経済・食品ロス削減など)</li> <li>○消費者が主役の社会に向けて</li> </ul>				